

## 令和5年度全国学力・学習状況調査(6年生)の結果について

4月に6年生を対象に行われた、全国学力・学習状況調査(国語・算数)の結果をお知らせします。この結果は学力の全てではなく一部です。しかし、学校では、この結果をしっかりと分析し、今後の指導に活かしていきたいと考えています。

### 国語

- ◇ 全国平均を上回っています。特に「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の正答率が高く、記述式問題の正答率が全国に比較して高くなっています。
- ◇ これは、授業において、相手の話をしっかりと聞き、言葉で伝え合う交流活動や、自分の考えを書き表したりする活動に意欲的に取り組んでいる成果と考えます。また、週末課題・月末課題をはじめとして、家庭学習で取り組んでいることが、特に、基礎・基本の定着に役立っていると考えます。

### 算数

- ◇ 全国平均を上回っています。特に、「数と計算」「データの活用」の領域において、正答率が高くなっています。また、記述式問題の正答率が高くなっています。
- ◇ これは、授業において、神興小学校独自の学習展開(Jプラン)「予習➤チャレンジ➤交流➤ふり返り」に取り組んでいることが効果的に働き、児童が自分の考えをもち授業に参加している成果と考えます。また、週末課題・月末課題・マイスkestアディやチャレンジウィークなどにより、計画的に学習に取り組む力が身につけてきたことも大きな要因であると考えます。

### 児童質問紙

- ◇ 「将来の夢や目標を持っている」という項目では、全国平均を上回っています。「学校に行くのは楽しい」では、全国平均をやや上回り。「自分には良いところがあると思う」「友達関係に満足している」「普段の生活の中で、幸せな気持ちになる」という項目では、全国平均とほぼ同じです。これは、普段の学校生活において、授業改善のため神興小学校独自の学習展開(Jプラン)の取り組みを行ったことで、授業が分かったり楽しいと感じたり、人間関係づくりのため週一回行っているダイアログ学習により人間関係が上手くいっていることも考えられます。また、学校や家庭における、教師や保護者の方々の肯定的な声かけも大きな要因であると考えます。
- ◇ 「平日の家庭学習時間 1 時間以上」の項目については、全国平均をやや下回るも、「土日の家庭学習時間 1 時間以上」は、全国平均をやや上回ります。「計画を立てて勉強している」については、全国平均を上回っています。このことから、短時間で集中して効果的な家庭学習を行うことが出来ていることが分かります。
- ◇ 「朝食を毎朝食べていますか」の項目については、全国平均をやや上回っています。神興小学校では食育の推進をしており、食育に取り組んできたことで、「毎日同じくらいの時間に寝ています」はほぼ同じ、「毎日同じくらいの時間に起きています」はやや上回り、よい生活の習慣作りにつながっています。
- ◇ 「地域行事への参加」の項目では全国よりやや上回り、「地域や社会をよくするために何かしてみたいとおも

いますか」の項目では全国をやや下回っています。コロナ禍で行事が少ない中、参加する意欲は高まっています。地域行事が復活していて、地域の夏祭りや、郷づくりの「K I Z U N Aランチ」、P T Aの夏祭りに多くの児童が参加しています。活動を通して、意識を高めてくれればと思います。

## **全体考察**

---

◇今回の全国学力学習状況調査から、本校児童の学力が向上していることがわかりました。また、非認知的能力(測定できない個人の能力として、学習意欲、協調性、粘り強さ、忍耐力、計画性、コミュニケーション能力など)も向上していることがわかりました。これは、学校における教育活動の充実に加え、P T Aや郷づくりなど、家庭や地域全体で子ども達の成長を支えてくださっていることの成果だと考えます。

◇今後も、今の状態を維持継続していけるように、これまで積み上げてきたJプラン学習や食育の取組、人間関係の構築に必要な力を身に付けるダイアログ学習などに引き続き取り組んでいきます。

地域、家庭の皆様におかれましては、学校を核としながら地域全体で子ども達を育てていけるように引き続きのご理解とご協力をお願い致します。